喜びは楽器に触れた瞬間から始まった！小さな体が奏でる音楽。

ジュニアスイング香我美

子どもたちは音に敏感。楽器をもっと演奏したい。毎週土曜日、香我美小学校内のプレハブへ音楽好きの子どもたちが元気に集まっています。

担当／広報編集委員　島村　立法

楽器との出会いから

香我美小学校では平成元年ごろから音楽の先生を中心に、子どもたちが楽器演奏を楽しむ活動を続けています。今は「ジュニアスイング香我美」として、子どもたちが気取ることなく「楽器とふれあう」機会ができています。

現在は、保護者代表の竹村さんと音楽指導者の佐竹さんが活動を引き継いでいます。こうした活動が続いているのも保護者の皆さんや小学校の協力、部員OBや香我美中学校との交流、地域の方々の応援が支えになっているそうです。

みんなの音が揃うとうれしい

手足の長さや指の力など個人差を考えれば、小学生が楽器を使うのは至難の業ですが、なんのその、しっかりした音出しとチューニングをしていました。

ドラム、ピアノ、トランペット、サクソフォン、トロンボーンなどを、耳と体で覚えて仲間と過ごす楽しい時間は素晴らしいこと。みんな積極的でキラキラした目がとても印象的です。今のレパートリーは「恋するフォーチュンクッキー」「千本桜」「喧嘩上等」「聖者の行進」など。子どもたちはもっともっとポップな曲も挑戦したいと、やる気満々です。

もっと聞いてもらいたい

6年生の竹村実結夢さん（ドラム）は練習中も部員と話し合う元気なリーダー。「お客さんに拍手をしてもらうのがとても嬉しい」とのこと。また、「みんなで音が揃った時」「難しいメロディーが出来た時」には、部員の喜びもいっぱいになるそうです。

部員募集中！見学できます

対象は市内の小学3年生～6年生で現在12人。「5・6年生が多いのでこれから始めたい子どもたちを募集しています。気軽に見学に来てください」と竹村さん。指導者の佐竹さんは「子どもたちにはむずかしいことは言いません。でも態度や規律は時々厳しくしますよ」と、やさしく一言。

広がれ！ジュニアスイングたち

アンパンマンのイベントや地元の芸能祭・音楽祭などステージ体験し、9月の香南市音楽祭では黒のユニホームを新調し、音が揃った見事な演奏でした。運動会や、10月26日の香我美中学校吹奏楽部定期演奏会でも演奏するとのこと。楽器に興味のある子どもたちがここから育ってほしいですね。そしてイキイキとスイングしている子どもたちに、これからも拍手を送ってください。

問い合わせ　竹村（090-1174-7697）

編集後記

▼長年広報編集委員としてご活躍いただいた島﨑則彦さんが8月末日で勇退され、後任として井上桂子さん（吉川町）が新たに編集委員として委嘱されました。よろしくお願いします。

市民の皆さんのニーズに応えられるよう、楽しく読みやすい広報づくりを目指します。

井上桂子

今月の「市長談話室」はお休みです。

清藤 真司

《広報へのメール》
kouhou@city.kochi-konan.lg.jp
《香南市のホームページ》
http://www.city.kochi-konan.lg.jp

■編集 香南市広報編集委員会（市役所総務課秘書広報係）
〒781-5292 高知県香南市野市町西野2706 Tel.0887-56-0511 ■印刷 川北印刷株式会社